

平成29年
第47回6月定例会

行政報告



岩崎憲郎 町長

- 町の指定金融機関変更
6月1日より町の指定金融機関を土佐れいほく農業協同組合から株式会社高知銀行に変更しました。

- 国土交通大臣表彰受賞
6月1日愛知県豊田市で開催された第35回土砂災害防止「全国の集い」において、直轄砂防事業を中心に行なった東庵谷地区民生委員を長きにわたり務められました。故溝渕陸水氏は、厚生労働大臣特別表彰及び知事感謝状を授与されました。

ましめた皆様方に感謝を申し上げます。

○大豊町中学校3年生の海外研修

本年度で7回目となりります中学校生徒海外研修事業を8月17日から26日までの9泊10日で実施いたします。本年度の参加者は14名であります。オーストラリア、ビクトリア州のヘリベリー校での授業参加による語学研修や5泊6日のホームステイ体験を行います。

平成29年
第47回定例会
主な質疑

▽前野由和議員

清掃センターの炉の改修工事に伴い、「ゴミの分別収集が変わっているが、工事終了後はどうなるのか。



好永公一 副町長

- 移植と剪定を含め179株である。



嶺北広域清掃センター

炉の改修後には、元の収集体制に戻す予定である。



昨年から、橋梁点検を行っているようだが、危険な橋梁はあるのか。



藤丸高徳 議員



穴内橋

現在、317橋点検している。全ての完了の報告書は届いてないが、判定4という危険な橋梁もある。今回、計上している委託料500万円については、穴内橋、小川橋、ヨボウシ橋、川平橋の修繕等を予定している。



小林雅文 産業建設課長

▽前野由和議員
集落支援員の業務内容は。
業務内容は、独居の高齢者及び高齢者のみの世帯訪問、地域担当等との連携、地域包括支援センターと連携し、各集落点検も兼ねて巡回等を行う集落支援員の募集を予定している。



下村賢彦 プロジェクト推進室長

(マルバノキ) 町指定・天然記念物
※梶ヶ森の西方枝立峰(1,050m) に群生するマルバノキは分布地理学的にも形態学的にも珍しい植物で貴重な価値をもつている。

協議会会長 三谷武昭 氏
南小川北岸地域防災推進

○野鹿池山の行方不明者
5月27日の正午ごろ野鹿池山において、徳島市内の66歳男性が、行方不明となり捜索、怪我はしました。捜索にあたっては、東庵谷地区民生委員を長きにわたり務められました。故溝渕陸水氏は、厚生労働大臣特別表彰及び知事感謝状を授与されました。

○民生委員に対する厚生労働大臣特別表彰及び知事感謝状の贈呈
東庵谷地区民生委員を長きにわたり務められました。故溝渕陸水氏は、厚生労働大臣特別表彰及び知事感謝状を授与されました。

5月16日全国に先駆けてタイムラインを導入して本町、三重県紀宝町、熊本県球磨村が、防災や災害に関する情報共有を図るとともにタイムラインの充実を目的に、連携協定の調印式を行いました。

大豊町ゆとりすとチャレンジ塾を、4月11日に開講致しました。本年度は中学校2年生も対象とし、受講生は2年生9名、3年生が12名の名となっています。開設内容は、2年生が毎週火曜日と水曜日の2日間で、国語、数学、英語で、中曜日と日曜日の3日間で、教科は国語、数学、英語、3年生は毎週火曜日、水曜日と日曜日の3日間で、消防団の皆様方に心から感謝を申し上げます。

○貴重な浄財の寄附をいただき、心から感謝を申し上げます。
5月1日午後9時過ぎ立川下名42番地3ウッドファクトリー大二(株)に起きまして火災が発生し工場を全焼しました。被害に遭われた方に心からお見舞いを申し上げますとともに、消火活動にあたっていた大いな嶺北消防本部、消防団の皆様方に心から感謝を申し上げます。

○嶺北地域における無人航空機を活用した活動支援の運用に関する協定締結
5月30日嶺北森林管理署と嶺北4か町村、嶺北広域行政事務組合消防本部との間で嶺北地域の民有林が、地震、大雨、台風等で自然現象により甚大な被害を受けた際に、嶺北森林管理署の無人航空機等(ドローン)を活用した応急的な活動支援に関する協定を締結しました。

○オーストラリアのヘリクール生徒44名が来町
5月9日中央圏域内の避難に関する協定締結を行なった。5市、7町、2村)で、南海トラフ地震発生時ににおける市町村を超えた広域避難の協定締結をしました。

- 大豊町消防団長・副団長就任
5月2日に開催された大豊町消防団春季幹部会において、団長に上村行和氏、副団長に小笠原

- 中央圏域における広域避難に関する協定締結
5月9日中央圏域内の避難の協定締結をしました。

- 大豊町ゆとりすとチャレンジ塾開講式を開催
池添修一 教育長

- オーストラリアのヘリクール生徒44名が来町
オーストラリアメルボルンにあるヘリベリー校から、生徒44名が、本町の小学校、中学校との交流や文化体験を目的として、7月2日から5日まで3泊4日の予定で来町することになりました。宿泊は、小中学校の保護者や一般家庭のご協力によりホームステイをしています。ホームステイを快くお引き受けいただ定している。

- 大豊町ゆとりすとチャレンジ塾開講式を開催
池添修一 教育長

- オーストラリアのヘリクール生徒44名が来町
オーストラリアメルボルンにあるヘリベリー校から、生徒44名が、本町の小学校、中学校との交流や文化体験を目的として、7月2日から5日まで3泊4日の予定で来町することになりました。宿泊は、小中学校の保護者や一般家庭のご協力によりホームステイをしています。ホームステイを快くお引き受けいただ定している。

- 大豊町ゆとりすとチャレンジ塾開講式を開催
池添修一 教育長